

新型コロナウイルスワクチン接種について

－血友病患者さんの注意点－

2021年7月より、65歳未満の方にも新型コロナウイルスワクチンの接種券が自治体から配布されるようになってきました。血友病の方におきましても、希望をされれば、他の方と同様に、ワクチン接種を受けることができます。なお、接種会場につきましては、各自治体からの案内に従って下さい。

注意点は以下の通りです。

- 広島大学病院（以下、本院）が、かかりつけである方もいらっしゃると思いますが、2021年8月現在、本院には患者さん向けワクチンの納入予定はありませんので、接種を行うことはできません。集団接種会場か地域の開業医で行っていただくこととなります。
- ワクチンは筋肉内注射ですから、血腫を起こすことがあります。接種日には、あらかじめ凝固因子製剤の輸注をしておいてください。半減期延長製剤をお使いの方は、当日でなく前日でも結構です。但し、エミシズマブ（商品名：ヘムライブラ）を使用中の患者さんは、不要かも知れません。
- 問診票にはこのような項目があります。
下記の項目を記載したからといって接種を断られたり、集団接種会場で“かかりつけ医で接種してもらってください”と言われることはないようです。

接種順位の上位となる対象グループに該当しますか。 <input type="checkbox"/> 医療従事者等 <input type="checkbox"/> 65歳以上 <input type="checkbox"/> 60～64歳 <input type="checkbox"/> 高齢者施設の従事者 <input type="checkbox"/> 基礎疾患を有する（病名：_____）	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
--	-----------------------------	------------------------------

基礎疾患を有するには、チェックを入れ、（ ）に血友病や凝固異常症と記入して下さい。

現在、何らかの病気にかかって、治療（投薬など）を受けていますか？ 病名： <input type="checkbox"/> 心臓病 <input type="checkbox"/> 腎臓病 <input type="checkbox"/> 肝臓病 <input type="checkbox"/> 血液疾患 <input type="checkbox"/> 血が止まりにくい病気 <input type="checkbox"/> 免疫不全 <input type="checkbox"/> その他（_____） 治療内容： <input type="checkbox"/> 血をサラサラにする薬（_____） <input type="checkbox"/> その他（_____）	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
---	-----------------------------	------------------------------

血が止まりにくい病気には、チェックを入れてください。

- ワクチン接種の副反応のほとんどが、局所の痛み、発熱、全身倦怠感、頭痛などで、接種後発生し、2、3日続きますが、自然軽快します。あらかじめ解熱鎮痛薬を処方してもらって置いて、症状が強いときに服用してください。
- 重篤な副反応はアナフィラキシー反応で、国内のワクチンの種類別に副反応をみた場合に、ファイザー製のワクチンで100万接種あたり6件の割合、モデルナ製ワクチンで100万回接種あたり1.1件の割合と評価されています（厚生労働省ホームページ）

2021年7月)。海外ではアストラゼネカ製ワクチンで100万回あたり約10回の血栓事象が報告されています。いずれも非常に稀であり、ワクチン接種直後に起こるわけでもありません。万が一の対応のために、主治医には接種日をあらかじめ知らせておいていただき、異常があれば速やかに連絡をして指示を仰いでください。

文責 血友病診療センター長 藤井輝久

作成日 2021年8月3日